

朝来発!!

まちのわだい

まちのイベントや地域の問題をお届けします



記念樹の贈呈(市の花サクラと市の木ケヤキ)

8月7日、県立南但馬自然学校自然観察館で市内の青少年野外活動団体、和田山の「山の教室」と朝来の「わんぱく教室」の活動30周年を記念する式典が開催されました。
式典では各教室生の代表が教室に対する思いを発表。「休まず参加して、たくましくなった気がします。これからも活動を通して、自然の大切さや素晴らしさを学びたい。これまでの伝統を後輩に引き継げるよう守り続けたい」と語っていました。

先輩の伝統を守り続けて30年

市体育指導委員会は8月11日に朝来体育館、12日に和田山体育センターで体力測定を開催、多くの参加者が集まりました。
握力測定や長座体前屈、反復横とびなど年齢に応じたメニューを測定し、その数値によって自分の体力年齢がわかるもので、体育指導委員によって毎年実施されています。
今年で3回目の参加となる中島坦さん(駅北区)は「体力測定の結果を参考に数値の低いところを改善しようと日々努力して



和田山体育センターで

います。来年も是非、参加したいです。」と話されていました。

あなたの体力年齢は何歳?

0歳からの楽しいコンサート

今年で7回目を迎えた「ASAGO国際音楽祭」が8月3日から8日まで開催されました。期間中は各ホールでのコンサートのほか、気軽に生の音楽にふれる機会を増やそうと、お寺のお堂や駅の構内で「まちかどコンサート」が行われました。
また、普段なかなかコンサート会場に足を運びにくい、子育て中の親子を対象にしたコンサートも開かれ、親しみやすい楽曲が演奏されると、プロの演奏に合わせて歌声が響きました。



参加者の間近でフルートの演奏

闇を照らす巨大松明

防火の願いを込めて



巨大な松明と対岸での雅楽の演奏

7月23日、和田山町竹田の朝来橋近くの河川敷で「松明祭り」が開催されました。
この祭りは1762年(宝暦12年)に竹田地区を襲った大火が二度と起こらないようにと、愛宕神社に松明を奉納したのが始まりです。
当日は、高さ約6mの巨大な松明が3基用意され、神事や雅楽の演奏などが行われました。暗闇の中、勢いよく燃える炎が辺り一面を照らし、会場は幻想的な雰囲気になりました。